

1998年3月4日

オープン!

3月4日、長門市総合公園内にオープンした「ルネッサながと」。オープン当日は10時から、竣工式典が二井山口県知事をはじめ、多くの来賓、一般参加者の出席により行われ、その後舞台開きとして、人間国宝 吉田玉男さん・吉田賛助さんによる「文楽 寿式三番叟」が演じられました。午後からはアトラクションとして一市三町の伝統芸能も披露されました。

また、3月6～8日には、人間国宝 中村雁治郎さん一座による柿落とし公演「近松座歌舞伎公演」が、11日・12日には、バレエボールの「Vリーグ入れ替え戦」が開催され、たくさんの人でにぎわいました。



▲3月4日、劇場前で行われたテープカットの様子

「ルネッサながと」

について聞きました

オープン後、様々なイベントが開催されている「ルネッサながと」。気になるまちの様子やお客さんの反応は。



長門市駅営業科長
村上 信さん

長門市駅に たくさんの人

開館から10日間は、かなりの人数が長門市駅を利用されました。特に備え付けの市内案内図がなくなり、駅前タクシーが忙しく足りない状況、飲食店や旅館も多かったと聞いています。ただ、長門市駅から「ルネッサながと」までの交通手段が少ないので、お客さんに不便を与えたように思います。



もつと多くの人を長門に

開館4日から12日までの間は、シーズン前に関わらず、多くのお客さんで賑わいました。特に、11日は、市内全域のホテル・旅館・民宿まで満杯でした。また、タクシーや飲食街が賑わったと聞いています。これから「ルネッサながと」を大いに活用したイベントを計画し、多くのお客さんが、長門に来て下さる事を願っています。



湯本温泉旅館協同組合事務局長
中原 清さん

近松座歌舞伎公演

アンケートより

○長門市67歳男性▼大変良かった。感激の一言につきる。長門市にこの様な施設の有ることを誇りに思う。若者のために有名なジャズプレイヤーも招いて欲しい。

○油谷町61歳女性▼今日の日を楽しみに胸をドキドキ開演を待ちました。主人との30年振りの大デートです。間近に役者の演技を見てすばらしいとただただ感激でした。

○山口市46歳女性▼良かったです。こんな地方にいて、歌舞伎座にも劣らぬ雰囲気の中で公演を見ることが出来て感激しました。

○広島市65歳男性夫婦▼感激の連続でした。毎年定期的に開催してください。

○千葉県29歳女性▼いつもながら素晴らしい舞台でした。大舞台にはない暖かさを感じました。一足早い春を満喫しました。

その他、要望については、交通の不便や駐車場の件などがありました。